



民児協だより おの

小野市民生児童委員協議会

事務局/小野市 市民福祉部 社会福祉課内
電 話/(0794)63-1011

第2号

平成24年(2012)10月1日発行

民生委員・児童委員は
あなたの相談相手です

地域住民の立場に
秘密を守り、
活動します

ご相談内容
の秘密は
守ります。

地域の人々を
見守り、支援
します

お困りのことや
気になることが
ございましたら、
お気軽に
ご相談ください。

介護

育児

いじめ



私たち民生委員・児童委員は、それぞれの担当地域で福祉の担い手として、住み慣れた地域で、誰もが安全で安心して暮らせる地域づくりのお手伝いをさせていただきながら、常に地域住民の立場に立ち、基本的な人権について理解を深め、個人情報等の取り扱いに十分配慮し、住民や関係機関と信頼関係を構築しつつ、福祉活動をしてまいりたいと思っています。

民生委員信条の一節ですが、「わたしたちは、すべての人々と協力し、明朗で健全な地域社会づくりに努めます。」「こんな想いで活動していきます。市民のみなさまをはじめ、関係機関の御指導、御協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。」

・安心して住み続けることができる地域づくり
・地域社会での孤立・孤独をなくす運動
・児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る運動
・災害時一人も見逃さない運動

そこで、全国民生委員児童委員連合会では、
「広げよう 地域に根ざした 思いやり」行動宣言に基づき、次の4つの運動に取り組んでいます。

本格的な少子高齢化社会の到来、核家族化や単身世帯の増加、家族意識の変容などが進むなか、地域社会では人々のつながりが薄れつつあり、地域住民は、孤立や孤独、医療や介護、子育て等への不安や負担など、多様な課題を抱えています。

児童や高齢者、障がい者への虐待、高齢者の孤独死や悪質商法被害などが増加し、犯罪被害に巻き込まれる子どもたちも後をたちません。一方、地震や水害等の自然災害も相次いでいます。

このような状況を鑑みると、安全で安心な福祉のまちづくりの推進、住民同士の助け合いや支え合いがますます重要になってきております。

安全で安心な福祉のまちづくり

小野市民生児童委員協議会副会長 松田正男



民生委員・児童委員さんについて聞きたい！



Q 民生委員さんは、どんなことをしている人ですか？

A 民生委員は、各地域で、生活上のさまざまな相談にのります。

(介護の不安、子育ての悩み、生活の苦しさなど。)

一緒に解決方法を考え、サポートします。また、市役所や社会福祉協議会、介護保険事業者などと協力して、様々な福祉制度を紹介し、支援を行います。

Q 民生委員さんと児童委員さんは違うのですか？

A すべての民生委員は、児童委員も兼ねていて、子どもや、子育てに関する相談も受けています。ですので、「民生委員・児童委員」と言われます。

また、民生委員・児童委員の中でも、特に児童のことを専門に担当する「主任児童委員」と言われる人もいます。

Q 私の住んでいる地域にも、民生委員・児童委員さんはいますか？

A お住まいの地域の民生委員・児童委員に相談したいときは、市役所にお問い合わせください。

Q 民生委員・児童委員さんに相談した内容の秘密は守られますか？

A 大丈夫です。

民生委員・児童委員さんには、法律上守秘義務があり、相談者の秘密は固く守られます。

また、個人情報の取り扱いの研修を受け、細心の注意を払って個人情報を取り扱っています。

もっと民生委員・児童委員さんのことを教えて！

Q 民生委員・児童委員さんのお仕事は、大変そうですね？

A 確かに、地域で困っている人々のため日々活動する大変なお仕事です。

でも、「『ありがとう』と言われると、本当に幸せを感じる」、「人とのふれあいの中で自分も成長できる」(民生委員・児童委員をされている方の感想)と、大変やりがいのあるお仕事です。

Q 民生委員・児童委員さんには報酬が支払われるのですか？

A 報酬は支払われません。

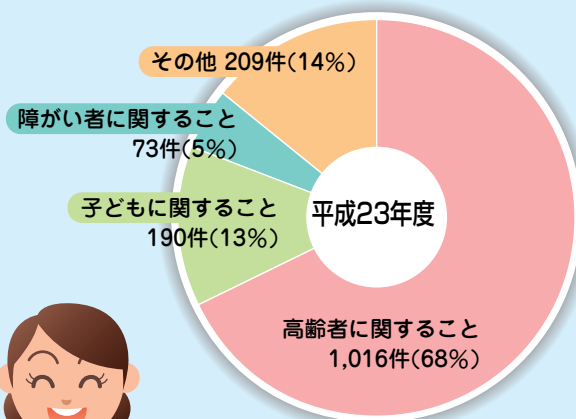
Q 民生委員・児童委員さんは、何人くらいいるのですか？

A 全国に約23万人、兵庫県内では約1万人の民生委員・児童委員が活動しています。小野市内では区域担当民生委員・児童委員が100人、主任児童委員が7人、合わせて107人がいます。

また、約200人の民生・児童協力委員に活動のお手伝いをいただいております。

小野市の民生委員・児童委員の活動状況

◆ 平成23年度 相談・支援件数 (のべ件数)



活動紹介

楽しみにしている 安否確認

小野西校区 民生児童委員

池田 めばる

綺麗に庭を掃除されているAさんに、「お元気ですか？ 精が出ますね。草引きですか？ きれいになりましたね。」と声を掛けた。

「笹がなかなか引けなくて困るんですよ。」とのお返事。

「そういえば、私の家でもドクダミとスギナにほとほと手を焼いています。少しでも根が残ると、そこから芽を出してすごい勢いで増えるんですよ。」

「あら、ドクダミとスギナは漢方薬ですよ。私は毎年薬局で買って飲んでいますよ。」

「なるほど、雑草だと思えば草引きも大変だけど、どうせ引くのだから、漢方薬だと思ってお茶にしますわ。」調べてみたら、スギナの薬効に『傷ついた細胞を治す。ガン予防になる。』と書いてありました。

また、玄関横に見事なバラが咲いて

いるBさんに、「見事なバラですね。どうしたらあんなにきれいなバラが咲くのですか。」と尋ねると、

「2月頃に根元に油カスをしっかり入れるのですわ。」とのお返事。

「なるほど、蕾を見てからあわてて肥やしをやっても間に合いませんね。」と言って二人で笑い合う。

このように高齢者の方は『年の功』で、経験も知識も豊富です。



今日はどんな話をしよう、どんな事を教えてもらえるだろうと思ひ、実家の年老いて亡くなった母の面影を重ねながら、安否確認をしています。

誕生月花のプレゼント

小野東校区 民生児童委員

甲斐 圭子

小野市の社会福祉協議会事業の一つに、一人暮らし高齢者の方へのお花のプレゼントがあります。民生委員が、毎年七十五歳以上の一人暮らしの方々の意向をお聴きして、子ども会の子ども達が、誕生月にお届けするようにな

っています。お花は鉢花で、花の指定はできませんが、子ども達はよろこんで届けてくれている様です。

お花を届けたYちゃんは、「花を渡しに行ったら、おじいちゃんやおばあちゃんがとても喜んで、『ありがと』と言ってくれたので、うれしかったです。」

一方、受け取られたOさん、「元気で長生きして下さい、というお手紙と一緒にお花を頂いて、涙がこぼれる程嬉しかったです。また、元気がわいて来ました。お花を見る度に笑顔になります。手紙は大切に持っていますよ。」とおっしゃっていました。

これからもこのような心温まる事業が増えて行くことを願っております。



【誕生月 花のプレゼント】

主任児童委員部会での 講演を聞いて

河合校区 主任児童委員

稲継 美代子

私たち主任児童委員は毎月定例会を開催しておりますが、7月はスキルアップを目指し、初めて部会に講師をお招きしました。

講師は、兵庫県こども家庭センター虐待問題等対応アドバイザーの田中隆志先生でした。

「親への支援について」というテーマで、最近の子供観・子育て事情からはじまり、児童虐待の種類、原因等をお話いただきました。

児童虐待の種類

- ① 身体的虐待
- ② 性的虐待
- ③ ネグレクト(育児放棄)
- ④ 心理的虐待

児童虐待の原因

- ① 経済的困窮と仕事・生活上の強いストレス
- ② 子供が育児に手間のかかるタイプ
- ③ アルコール・薬物依存
- ④ 失業などの経済的問題
- ⑤ パートナーとの不仲
- ⑥ 親が子供の頃に虐待を受けた等



【主任児童委員部会での研修】

この研修を通して、児童虐待における関係機関との連携の大切さ、地域の児童委員との役割分担等、限られた時間でありましたが勉強しました。

いじめや児童虐待が毎日のようにテレビ・新聞等で取り上げられ報道されています。その度に心が痛む思いです。情報や物質が溢れる昨今、このストレス社会において、子供たちが健やかに成長できるようにと願っております。

今回のような研修を今後も続けて行きたい。主任児童委員として、学校・行政・地域の児童委員と連携し、子供たちを見守って行きたいと思っております。子育て中のお母さん、一人で悩まないで、気軽に声を掛けて下さい。一緒に子供たちを育てて行きましょう。

地域に根ざした

「要支援」

来住校区 民生児童委員

住本 祐子

災害時の自主防災の重要さは当町に限らず緊迫した課題です。

今年度、下来住町は男女共同参画の視点より、8名の評議委員の内、各区1名ずつ4名の女性評議委員が登用されました。女性委員ならではの目線と情報網を活かし、平素より民生委員と協力して要援護者を把握し、災害時には一緒に支援活動を行う役務を加えることになりました。



【来住小学校での避難所開設訓練のようす】

6月には地域づくり協議会の役員や来住小学校の先生方と体育館を使って避難所開設までのシミュレーションを、7月から自主防災組織として、要援護者リストを一元化したハザードマップづくりを始めました。民生・児童委員の情報を着実に支援につなぐために、地域の連携体制を強化、再認識したところで。



【車いすの方にも対応】

「近所の皆さんの暖かい見守りや支援なくしては、安全安心は成り立ちません。今後も地域に根ざした思いやりの目と心でご協力をお願いします。」

アフタースクール

子ども育成事業に参加して

市場校区 民生児童委員

藤田 津根子

毎年夏休みの7月21日から8月31日までの間、民生児童委員・主任児童委員が交代でアフタースクール事業に参加しています。

市場校区では小学校の二コニコクラブの教室で、午前10時から12時迄の自由時間に、子どもたちの遊び相手をしています。

その間、プールに行っている子どももいますが、蝉取り、トランプ、土遊び、ブロックなど、一緒に色々な事を教わりながら過ごしています。

児童達はとても元気で、人懐っこくて、とても可愛く、時々喧嘩もしますが、勉強、遊びを通じ先生方と楽しい日々を送っている様に思います。

私達は子どもの無邪気な姿に接し、元気をもらい、暑い毎日ですが、今日は何をすれば喜んでくれるか、色々考えながら参加しています。

これからも少しでも何か役に立つ事が出来ればと思い、微力ではありますが

が皆で協力し合い続けて行きたいと思っています。



【夏休みのアフタースクールのひとコマ】

民生委員として 考える事

大部校区 民生児童委員

富田 幸彦

民生児童委員に任命されて一年半が過ぎました。最初は、民生児童委員の任務の詳細が良く解らないまま、新人研修会や様々な講習会、行事に参加出席しながら過ぎていきました。

二年目となった今、民生児童委員の任務も一応理解でき、年間行事も予測しながら対応できるようになってきました。



【松山市社会福祉協議会での研修風景】

私の町は戸数も少なく、また町外から新しく入ってきた人もそんなに多くないので、町内の状況は比較的良く解る方ですが、他町の委員さんの話やら、ニュース等で聞く所では、最近はずっと違ひ近所付き合ひも少なくなり、町内の状況を把握するのもなかなか大変な事ようです。またプライバシーの問題もあって訪問や実態調査等の活動にも難しい事もあるようです。

そんな皆さんの活動体験を聞き、また管外研修等で見聞きした事と、自分の立場、行動とを比較し、参考にしながら、少しでも地域社会の福祉推進に役立つように、残りの任期を努めたいと考えております。

民生委員に なつてからの体験談

下東条校区 民生児童委員

山畠 利治

ある人に小野市立旭丘中学校がボランティアでアルミ缶集めをしていると聞きました。

集めたアルミ缶を回収業者へ売り、その代金で車イスを購入して小野市社会福祉協議会へ寄贈しているとの事でした。

その話を聞き、自分も手助けしようと思い、アルミ缶集めを始めました。夏の暑い日、冬の寒い日も同じペースで集めに回り、集めた缶を木槌で潰すのがまた大変でした。アルミ缶の回収と潰すのとで一日が終わってしまう日もあったくらいですが、少しでも少しでもと思い協力させてもらいました。

平成14年、年に一台寄贈していた車イスも、平成15年には三台寄贈する事が出来るようになり、16年、17年も三台ずつ贈ることが出来ました。

学校、生徒達と一緒に協力させてもらったおかげで、贈呈式にも招待して頂き、出席させてもらいました。

翌日の神戸新聞には、贈呈式の写真

と一緒に私の名前も記載してもらいました。

その後、体調を崩してからはず集めもしておりませんが、旭丘中学校の生徒さん達は現在も継続して毎年車イスを贈っています。

これからも地域の福祉との関わりを大事にして頑張つて欲しいと思います。



【ボランティア活動のようす】



赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします。

・10月1日より共同募金運動が始まります。

・赤い羽根募金（共同募金）は1947年（昭和22年）に戦後の混乱の中、共に助け合って生きていくという助け合いの精神のもとに誕生し、以来、赤い羽根募金として広く定着し、歴史と伝統をもつ、全国的なすけあい運動です。

・お寄せいただいた寄付金は、みなさまの「地域の福祉」のために役立てられています。

・民生児童委員が大口募金（二千元以上）及び中口募金（千円以上三千円未満）のご依頼に訪問します。

ご理解と御協力をよろしくお願いいたします。



今年度はこのような啓発グッズを持って、民生児童委員が訪問します。

民児協だより おの よりお知らせ&おねがい

民児協だよりは、小野市のホームページで閲覧できます。

小野市ホームページ → 市役所各課 → 市民福祉部 → 社会福祉課 →

社会福祉 → 小野市民生児童委員協議会 民児協だより

民児協だよりをお読みになったご感想をお知らせ下さい。

- ・民生児童委員に聞いてみたいこと
- ・福祉の制度について尋ねてみたいこと
- ・特集でやってほしいことetc なんでもOKです。

皆さまのご意見を参考に、より親しみやすい誌面にしたいと思います。ぜひ、ご協力をお願いします。



お問合せ・連絡先

小野市民生児童委員協議会（事務局：社会福祉課内）
電話：0794-63-1011 FAX：0794-63-1204
Email：fukusi@city.ono.hyogo.jp

「ふれあい福祉相談」

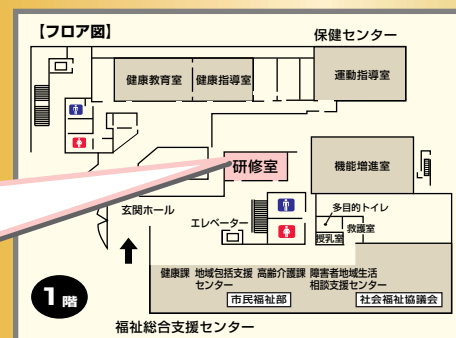
生計、職業、家族、人権などの様々な相談を行っています。

相談員：民生児童委員、主任児童委員による「ふれあい相談員」

日 時：毎週 火・木曜日 9時～12時

お問い合わせ先

小野市社会福祉協議会 ☎ 0794-63-2575



編集後記

「民児協だより おの」第2号が皆様のお手元に届く頃は、秋風爽やかな季節となっている事でしょう。猛暑続きだった夏が嘘の様ですね。日本の四季の移ろいつて凄いなと感心致します。

次号（第3号）は来年4月の発行を予定しております。

「民児協だより おの」が地域の皆様と民生児童委員の交流をより一層深める橋渡しとなればと願っております。



編集委員

広報委員長

〃 〃 〃 〃 〃

飯井 小東 上田 岩本 甲斐 横山

安子 洋子 寛子 明子 圭子 志郎 祐子

お問い合わせ先：小野市民生児童委員協議会（事務局：社会福祉課内） ☎ 0794-63-1011